

点検・評価の結果

政府統計コード	00502001
基幹・一般の別(選択記入)	その他の一般統計調査
調査の名称	水産加工業経営実態調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他(「水産加工業施設改良資金融通臨時措置法」(昭和52年12月23日法律第93号)改正の検討に必要な基礎資料(水産加工業における資金需要等の全体像の把握が必要)として利用)
特記事項	・承認時に「1回限り」として承認を受けている。

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none">■ 1.調査の目的■ 2.調査対象の範囲 ※■ 3.報告者数等※ { 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 }■ 4.報告事項とその基準期日 ※ { 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 }■ 5.報告の方法 ※ { 報告を求めるために用いる方法 }■ 6.報告を求める期間 ※■ 7.集計事項 ※■ 8.結果の公表方法及び期日 ※ { 調査結果の公表の方法及び期日 }■ 9.使用する統計基準■ 10.調査票情報の保存 { 調査票情報の保存期間及び保存責任者 }■ 11.立入検査 { 基幹統計調査のみ } <p style="text-align: center;">() 全項目整合</p>
-----------------------------	--

(注1) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 課題なし■ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）■ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
--	---

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	○ 達成精度	設備投資の予定のある事業所の割合を指標として目標精度3.5%	総務大臣の承認年月日：令和4年2月18日	令和4年度調査 実績精度：4.8%	平成28年度調査 実績精度：3.5%	平成28年度調査から精度管理の指標を変更
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	設定なし					